基本塾優遊八坂西　　放課後等デイサービス評価表

保護者等向け

記入年月日：令和　4　年　　12　月　　23日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	85%	1%		14%	法的には問題ない。活動内容に応じて、活動場所を工夫して活動している。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	85%	1%		14%	法的には満たしているが活動内容や展開によって感じているようだ。専門性を高めるために研鑽している。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	76%	1%		23%	現在は必要はないが、将来を考えてバリアフリー化を進めたい。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ｉが作成されているか	100%				客観的なデーターが少ないのはいな舐めないので、今後客観的データー情報を収集し、計画作成に取り入れていきたい。
	5	活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	99%			1%	長期休暇などには外部講師等も招聘し、プログラムには変化を持たせている。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	38%	14%		48%	近くの公園で近所の子どもたちと遊んでいるが、今後交流場所や他機関と連絡を取り、交流の機会を持ちたい。交流した内容は広報紙等でお知らせしたい。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				契約時や問い合わせのあったときは、丁寧に対応し理解してもらっている。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%				送迎時や連絡帳を使い、こまめに伝えている。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%				面談等の希望があれば随時、実施している。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	77%			23%	学習会を毎月1回実施している。参加者も増えている。その時の保護者の声も広報紙を通じてお知らせしている。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	81%			19%	職員で共通理解を図り、迅速に対応している。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				必要に感じたときは連絡をし、意思疎通を図っている。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%				毎月、機関誌「優遊だより」に子どもたちの様子や活動内容や行事等を載せて発行し、理解を深めている。
	14	個人情報に十分注意しているか	99%			1%	個人情報の管理、漏洩には十分注意している。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	80%	19%		1%	緊急時対応マニュアルは各家庭に配布し、理解してもらっている。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	62%			38%	定期的に計画を立て、訓練している。実施終了後は、定期機関誌で知らせている。参加できなかった利用者には後日の指導を
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	80%	19%		1%	保護者に評価してもらえるように更に努力をしたい。
	18	事業所の支援に満足しているか	99%	1%			保護者に評価してもらえるように更に努力をしたい。

※ｉ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。